

～ がん・生殖医療に関する勉強会～

鹿児島県がん生殖医療ネットワーク事務局の立場から

鹿児島県がん・生殖医療ネットワーク副代表

鹿児島大学医学部産科婦人科客員研究員

相良病院 婦人科部長

城田京子



2021.7.12

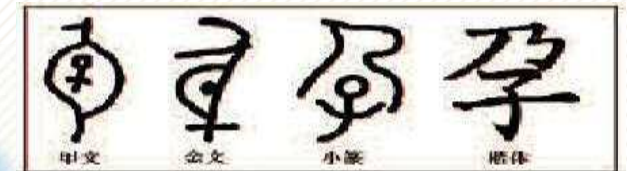
成長・発
達
身体・知的

心理社会
的問題
教育・就職

臓器機能

発がん
再発・2次癌

妊孕性



『妊娠するための力』

小児・AYA世代のがんと妊孕性

鹿児島県 がん・生殖医療ネットワーク
KAGOF-net

全国にがん生殖医療がネットワーク構築(中)



若いがん患者等が希望をもって病気と闘い、将来子どもを持つことの希望を繋ぐ取り組みの全国展開を図る

がん生殖医療 これまで

過去

ネットワーク
構築まで

2018年3月（閣議決定）国の第3期がん対策推進基本計画
取り組むべき施策

国は、関係学会と協力し、治療に伴う生殖機能等への影響など、世代に応じた問題について、医療従事者が患者に対して治療前に正確な情報提供を行い、必要に応じて、適切な生殖医療を専門とする施設に紹介できるための体制を構築する。

国は、がん患者の更なるQOL向上を目指し、医療従事者を対象としたアピアランス支援研修等の開催や、生殖機能の温存等についての的確な時期に治療の選択ができるよう、関係学会等と連携した相談支援及び情報提供のあり方を検討する。

第1回小児・AYA世代のがん医療・支援のあり方に関する検討会資料（2017.12.1）

生殖機能に関する問題に関して 情報が欲しかったがなかった 34.8%
相談したかったができなかった 40.2%

情報提供
紹介

治療選択

鹿児島県 がん・生殖医療ネットワーク
KAGOF-net

日本の医療体制



がん拠点病院

450施設ほど（小児癌は10数施設）



生殖補助医療実施施設

618施設中妊孕性温存実施施設は121施設

2020.1月現在

鹿児島県 がん・生殖医療ネットワーク
KAGOF-net

両者の重なりは少ない



60施設
(小児は6施設)

がん拠点病院

450施設ほど（小児癌は10数施設）

生殖補助医療実施施設

618施設中妊孕性温存実施施設は121施設

2020.1月現在

情報提供
紹介

治療選択

鹿児島県 がん・生殖医療ネットワーク
KAGOF-net

自治体ごとのネットワーク体制の格差

2020.2月時点

➤ 整備地域 1

1. 岐阜
2. 滋賀
3. 京都
4. 埼玉
5. 広島
6. 三重

➤ 整備地域 2

宮城
栃木
茨城
群馬
長野
静岡
愛知
大阪
兵庫
愛媛
山口
福岡
大分
熊本
長崎
沖縄

日産婦医学的適応登録施設
全国122施設(2020.2.11現在)

✓ 日産婦医学的
適応登録無し

1. 富山
2. 奈良
3. 佐賀
4. 宮崎



がん拠点病院



生殖補助医療実施施設

鹿児島県 がん・生殖医療ネットワーク
KAGOF-net

聖マリアンナ医科大学産婦人科学教授の鈴木直先生の資料より

ネットワーク体制・助成制度の格差

2020.1月時点

- 整備地域 1
 1. 岐阜
 2. 滋賀
 3. 京都
 4. 埼玉
 5. 広島
 6. 三重

- 整備地域 2
 - 宮城
 - 栃木
 - 茨城
 - 群馬
 - 長野
 - 静岡
 - 愛知
 - 大阪
 - 兵庫
 - 愛媛
 - 山口
 - 福岡
 - 大分
 - 熊本
 - 長崎
 - 沖縄

- ✓ 公的助成金制度有り
 1. 滋賀
 2. 京都
 3. 岐阜
 4. 埼玉
 5. 広島
 6. 三重
 7. 香川
 8. 福岡
 9. 山梨
 10. 和歌山
 11. 神奈川
 12. 静岡**
 13. 千葉**

**市町村
2020年1月現在

日産婦医学的適応登録施設
全国122施設(2020.2.11現在)

- ✓ 日産婦医学的適応登録無し
 1. 富山
 2. 奈良
 3. 佐賀
 4. 宮崎



公的助成制度:
自治体によるが20-25万円ほど

聖マリアンナ医科大学産婦人科学教授の鈴木直先生の資料より



地域格差

鹿児島県 がん・生殖医療ネットワーク
KAGOF-net

鹿児島県は・・・

2020.1月

- 整備地域 1
 1. 岐阜
 2. 滋賀
 3. 京都
 4. 埼玉
 5. 広島
 6. 三重
- 整備地域 2
 - 宮城
 - 栃木
 - 茨城
 - 群馬
 - 長野
 - 静岡
 - 愛知
 - 大阪
 - 兵庫
 - 愛媛
 - 山口
 - 福岡
 - 大分
 - 熊本
 - 長崎

- ✓ 公的助成金
制度有り
1. 滋賀
 2. 京都
 3. 岐阜
 4. 埼玉
 5. 広島
 6. 三重
 7. 香川
 8. 福岡
 9. 山梨
 10. 和歌山
 11. 神奈川
 12. 静岡**
 13. 千葉**
- **市町村
2019年12月現在

- 日産婦医学的適応登録施設
全国121施設(2020.1.20現在)
- ✓ 日産婦医学的
適応登録無し
1. 富山
 2. 佐賀
 3. 宮崎



- 未整備地域
- 北海道
 - 青森
 - 秋田
 - 岩手
 - 山形
 - 福島
 - 新潟
 - 千葉
 - 東京
 - 神奈川
 - 山梨
 - 新潟
 - 富山
 - 石川
 - 福井
 - 奈良
 - 和歌山
 - 鳥取
 - 岡山
 - 島根
 - 香川
 - 徳島
 - 高知
 - 佐賀
 - 宮崎
 - 鹿児島

聖マリアンナ医科大学産婦人科学教授の鈴木直先生の資料より

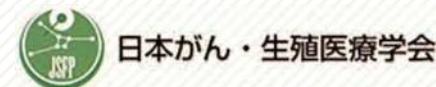
現在

鹿児島県 がん・生殖医療ネットワーク KAGOF-net 2020-

(Kagoshima Oncofertility-network)

ネットワーク
構築

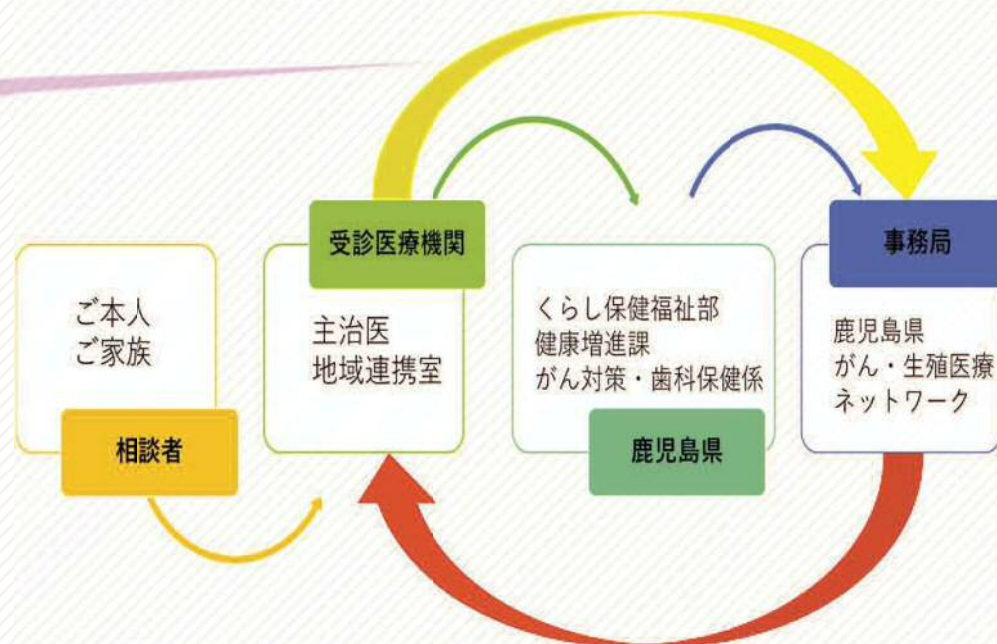
地域ネットワークについての情報は日本がん・生殖医療学会のウェブサイトで公開されている



鹿児島県 がん・生殖



2020.10月現在



鹿児島県 がん・生殖医療ネットワーク
KAGOF-net

KAGOF-net登録施設 2021.2 現在

生殖医療施設

日本産科婦人科学会 医学的適応による凍結・保存に関する登録施設
医療法人 仁知会 竹内レディースクリニック
医療法人 松田ウイメンズクリニック
その他の医療施設
あかつきARTクリニック
医療法人 愛育会 レディースクリニックあいいく
医療法人 令和会 徳永産婦人科
鹿児島大学病院

がん診療施設

医療法人 あさひ会 かねこクリニック
医療法人 あさひ会 金子病院
医療法人 石塚レディースクリニック
医療法人 恵愛会 上村病院
鹿児島県立大島病院
鹿児島市医師会病院
鹿児島市立病院
鹿児島大学病院
霧島市立医師会医療センター
県民健康プラザ 鹿屋医療センター
公益財団法人 慈愛会 今村総合病院
公益社団法人 出水郡医師会広域医療センター
公益社団法人 鹿児島共済会 南風病院
公益社団法人 昭代会 いまきいれ総合病院
社会医療法人 博愛会 相良病院
社会福祉法人 恩賜財団 済生会川内病院
独立行政法人 国立病院機構 指宿医療センター
独立行政法人 国立病院機構 鹿児島医療センター

- 2013年
1. 岐阜
 2. 岡山
 3. 大分

- 2014年
1. 福岡
 2. 長崎

- 2015年
1. 滋賀

- 2016年
1. 埼玉
 2. 兵庫
 3. 宮城
 4. 熊本
 5. 沖縄

- 2017年
1. 広島
 2. 大阪
 3. 京都
 4. 三重
 5. 群馬

- 2018年
1. 愛媛
 2. 山口
 3. 静岡
 4. 茨城

- 2019年
1. 栃木
 2. 愛知

○ネットワーク整備済:32府県
○準備中:10道県

- 2020年
1. 神奈川
 2. 福井
 3. 秋田
 4. 山梨
 5. 和歌山
 6. 山形
 7. 鹿児島
 8. 佐賀
 9. 長野
 10. 徳島

- 準備中
1. 高知
 2. 福島
 3. 鳥取
 4. 富山
 5. 岩手
 6. 東京
 7. 宮崎
 8. 香川
 9. 島根
 10. 北海道



しかし・・・準備中

小児・AYA 世代のがん患者等の妊孕性温存療法
研究促進事業実施要綱

2021

対象治療	助成上限額/1回	助成回数
① 胚(受精卵)凍結	35 万円	2回まで
② 未受精卵凍結	20 万円	2回まで
③ 卵巣組織凍結	40 万円	2回まで(組織採取時に1回、再移植時に1回)
④ 精子凍結	2.5万円	2回まで
⑤ 精子凍結(精巣内精子採取)	35 万円	2回まで

第1回小児・AYA世代のがん患者等に対する妊孕性温存療法に関する検討会

令和3年2月1日

資料2

鹿児島県 がん・生殖医療ネットワーク
KAGOF-net

大阪府 Osaka Prefectural Government

文字サイズ: 縮小 標準 拡大

予算編成過程公表サイト

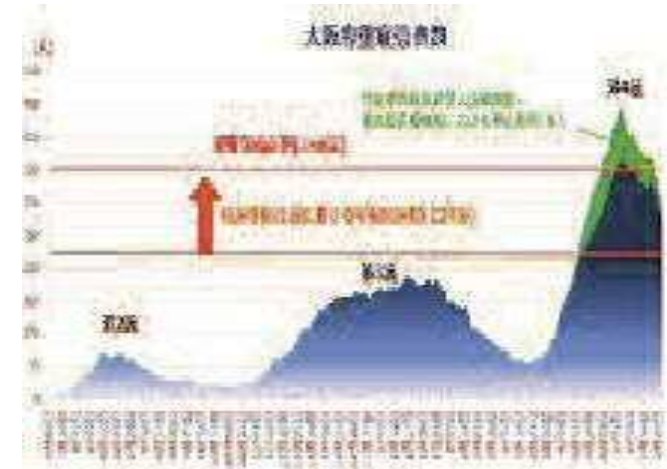
ホーム > 予算編成過程公表トップ > 令和3年度当初予算通常(政策的経費) > 一般会計 > 妊孕性温存治療助成事業費

令和3年度当初予算(政策的経費) 妊孕性温存治療助成事業費

管理事業名	: がん対策事業	予算要求課	健康づくり課
事業名	: 妊孕性温存治療助成事業費(20210067)	予算計上課	健康推進室
款名・項名・目名	: 健康医療費 公衆衛生費 健康増進費		

事業概要	
目的	内容
将来、子どもを産み育てることを望む小児・AYA世代のがん患者が、希望を持ってがん治療に取り組めるよう、がん治療開始前に行う妊孕性温存治療費の一部を助成する。	<p>1 小児・AYA世代のがん患者に対する妊孕性温存治療費助成制度</p> <p>【助成制度(対象者)】</p> <p>以下の(1)～(4)のすべてに該当する者</p> <p>(1) 妊孕性温存治療の開始日において府内に住所を有し、年齢が満40歳未満の者</p> <p>(2) ガイドラインに基づき、がん治療により生殖機能が低下する又は生殖機能を失う恐れがあると医師に診断された者</p> <p>(3) 妊孕性温存治療を行う時期に府特定不妊治療費助成事業等に基づく助成を受けていない者</p> <p>(4) 所得要件を満たす者(世帯収入730万円未満)</p> <p>【助成の対象治療費】</p> <p>○生殖機能が低下する又は失う恐れのあるがん治療開始前に、</p> <p>①がん治療の担当医師から紹介を受けた医療機関において、ガイドラインにおける推奨グレードA、B、又はC1に</p>
開始終了年度	
令和3年度	

一般財源 980万



大阪府 8,839,469人
人口5.5倍
・ ・ 178万





AA 文字サイズ・背景色変更

テーマから探す

目的から探す

組織から探す

ENHANCED BY G

[トップページ](#) > [健康・福祉・子育て](#) > [疾病対策](#) > [がん対策](#) > 小児・AYA世代がん患者等妊孕性
ご案内（令和3年4月1日から助成対象等を改正しました）

小児・AYA世代がん患者等妊孕性（にんようせい）温存治療費助成事業のご案内（令和3年4月1日から助成対象等を改正しました）

更新日：2021年4月22日更新

福岡県では、将来、子どもを持つことを望む小児・AYA世代（※）のがん患者さんが、希望を持ってがん治療に取り組むことができるよう支援するため、がん治療に際して行う、妊孕性（にんようせい）温存治療に要する費用を一部助成する事業を令和元年8月1日から実施しています。

（※）AYA世代…「Adolescent and Young Adult世代」の略。15～39歳の思春期・若年成人の世代を指します。

令和3年4月1日、国の補助制度創設に伴い、本事業の助成対象等を改正しました。





現在地 [トップページ](#) > [組織からさがす](#) > [福祉保健部](#) > [健康づくり支援課](#) > 大分県小児・AYA世代のがん患者
て

大分県小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温 存療法研究促進事業について

[印刷ページの表示](#) ページ番号：0002096179 更新日：2021年7月6日更新



大分県では、小児・AYA（思春期・若年成人）世代のがん等の患者さんが、将来に希望を持って治療に取り組んでいただけるよう、妊孕性温存療法の治療費を助成する事業を実施しています。

お知らせ

令和3年度から、国の補助制度が開始されたことから、制度を改正し、事業名を「大分県小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業」としました。

主な改正内容

助成額、助成率の引上げ、対象年齢の引上げ、所得制限の撤廃





子育てし大県“さが”プロジェクト事業一覧(令和3年度当初)

(単位:千円)

区分	新規 拡充	細事項名	所属名	予算額	うち一般財源	事業概要(拡充したものはその概要)
出会い・結婚 の支援	拡充	縁カウンターさが事業費	こども未来課	51,595	51,595	「さが出会いサポートセンター」を設置し、登録会員同士の1対1のお見合い事業を実施するとともに、企業等へ働きかけを行い、職場のつながりを活かした結婚支援を推進する。 令和3年度は、出会いサポートセンターにオンラインでお相手の検ができるシステムを導入する。
	新規	さがウェディングストーリー発信事業費	こども未来課	12,344	12,344	結婚や家族の魅力を伝え、結婚への機運醸成を図る。
	新規	若者のライフデザインに関する意識調査事業費	こども未来課	2,720	2,720	少子化対策等の施策立案の基礎データとして活用するため、若者に対しアンケート調査を行う。
妊娠・出産の 支援	拡充	小児・AYA世代がん患者等妊孕性温存治療助成費	健康増進課	4,973	2,849	小児・AYA世代(※)のがん患者等に対し、がん治療に伴う妊孕性温存治療の費用の一部を助成することで、将来的に子どもを産み育てることができるという希望を持って治療することができる環境を整備する。 令和3年度は助成の対象や金額などを一部拡充する。 ※15~39歳の思春期・若年成人の世代。
	拡充	不妊治療支援事業費(令和2年度国3次補正安心こども基金)	こども家庭課	338,300	169,151	不妊治療を希望しているにもかかわらず、経済的負担を感じている夫婦に対し、治療費の一部を助成する。 令和3年1月治療終了分から所得制限の撤廃、助成回数、助成対象要件を拡充するとともに、助成上限額の引上げを行うことで、更なる負担軽減を図る。
	新規	ママの毎日をアプリで応援事業費	こども家庭課	20,000	20,000	県内で安心して子育てできる環境を整備するため、母親向け相談アプリと連携した新たな機能開発や、オンライン相談を実施する。

佐賀県 832,832人
大分県 1,166,338人
鹿児島県 1,648,177人

予算額 500万



がんと妊よう性温存



がん治療

妊孕性温存

通常はがんの告知で頭が真っ白になり妊孕性温存の話聞くことは難しい。

がんの告知から治療までの**期間が限定**された中で妊孕性温存治療を行うかどうかを決断を迫られる。

保険が適用されず、**経済的負担**は大きい。特に小児では、長期の管理費用の負担もある。

がんやがんの治療が、妊孕性にどのような影響があるのか説明を受ける機会を確保する。

希望通りにならない場合もあるが、妊孕性温存が可能か、どの様な選択肢があるのか治療前に本人・家族などで慎重に検討し、**納得のできる選択**をすることが大切である。

妊孕性温存をしないことも一つの選択肢となる。



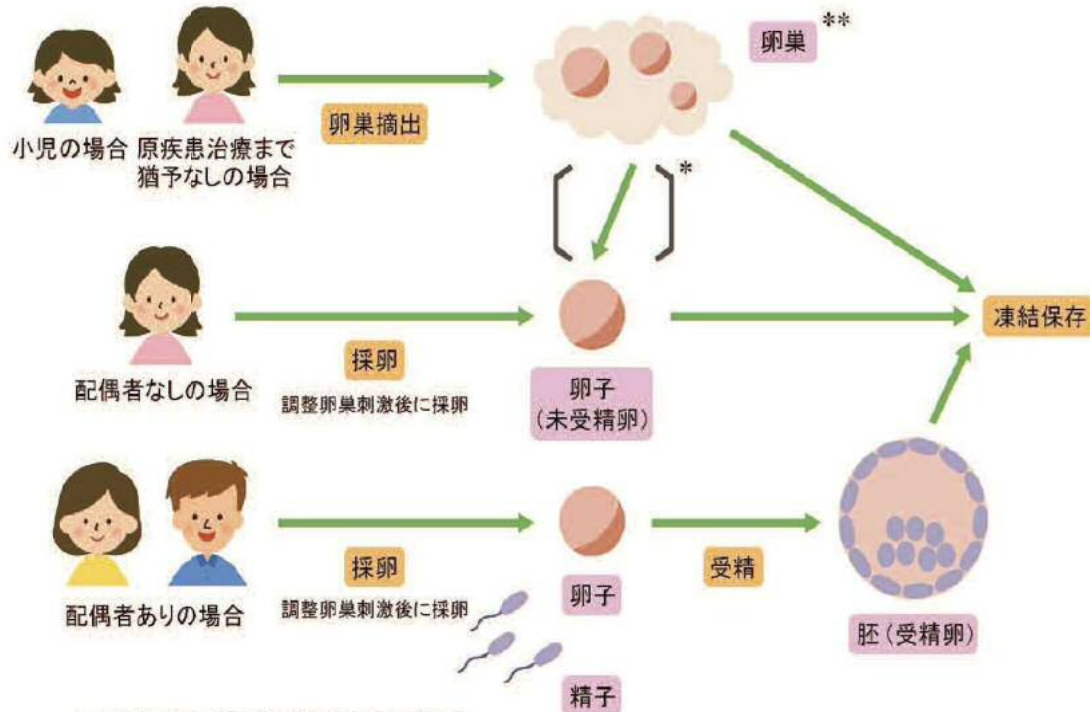
本日の勉強会に関わっていただいた皆様
ネットワークにご参加の皆様
ご視聴の皆様に
心より感謝申し上げます

事業はこれからです。
どうぞ今後ともよろしくお願い致します。



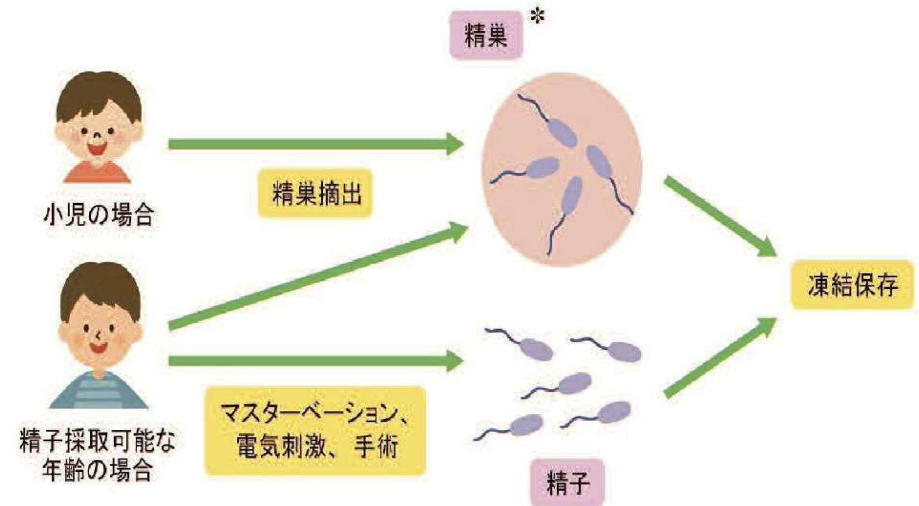
妊孕性温存の方法

女性



*: 卵巣と卵子を同時に採取することもある。
 **: 卵巣凍結は試験的方法として行われている。

男性



*: 精巣凍結は試験的方法として行われている。

妊孕性温存方法の比較

	女性	男性
臓器	卵巣凍結 (*臨床試験段階の治療法)	精巣凍結 (**極めて試験的な治療法)
配偶子	卵子凍結 (確立された治療法)	精子凍結 (極めて一般的な方法)
胚	受精卵凍結 (確立された治療法)	

未来

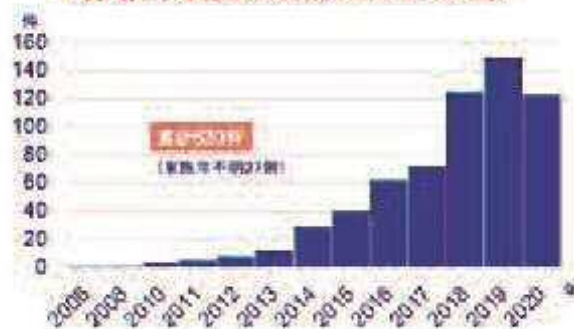
ネットワーク
の今後

日本がん・生殖医療登録システム (Japan Oncofertility Registry; JOFR)

年度別胚凍結症例数 (2021年1月末時点)



年度別精子凍結症例数 (2021年1月末時点)



年度別卵巣凍結症例数 (2021年1月末時点)



年度別精子凍結症例数 (2021年1月末時点)



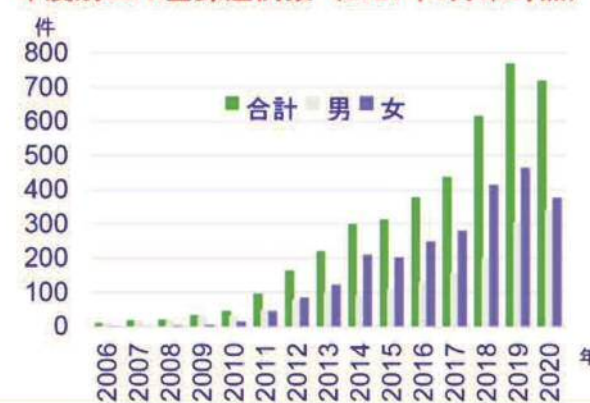
年度別精巣生検 (Onco-TESE) による
精子凍結症例数 (2021年1月末時点)



日本がん・生殖医療登録システム (Japan Oncofertility Registry; JOFR)

2018年11月から登録開始

年度別JOFR登録症例数 (2021年1月末時点)



4,310 症例 (男性:1,693 例、女性:2,617例)

妊娠症例133例

埼玉医大 高井 泰先生